

工作物景観デザインチェックシート[歴史的景観形成地区用]



※歴史的景観形成地区で、次の(1)～(4)のいずれかに該当する工作物を計画する際に使用して下さい。
 (1)屋外物品集積で高さ 3m 超又は面積 500 m²超のもの。(2)擁壁で高さ 3m 超又は長さ 30m 超のもの。
 (3)電柱など路上に設置する工作物の全て。(4)その他の工作物で高さ 10m 超又は構築面積 200 m²超のもの。

■計画概要

計画工作物の種類	屋外物品集積・擁壁・その他の工作物（⇒具体的に
計画予定地の所在地	
計画・設計者（事業所名）	
工作物の概要	敷地面積 m ² 、構築面積 m ² 、高さ m、長さ m

■基本的考え方のチェック

参照頁に示した基本的考え方を確認したことをチェックし、具体的な対応の内容を記入して下さい。
 該当するものがない項目のチェック欄は一を記入して下さい。

対象類型	基本的考え方	参照頁	チェック欄	対応の内容
垣・堀・門	伝統的様式を取り入れ、歴史的景観との調和を図る			
	高さを隣接する建物の軒線に合わせるよう工夫する			
擁壁	自然石や自然石風の素材の活用を図る			
	緑化やデザイン化により圧迫感の軽減を図る			
平面駐車場	外周部の緑化又は堀の設置などによって、まちなみの連続性の確保を図る			
	駐車スペース部の緑化を図る			
	出入口部の安全確保と環境づくりを図る			
平面駐輪場	周囲を囲うなど乱雑さを避ける工夫をする			
	自転車固定具などによって整理整頓を図る			
立体駐車場 駐輪場	外壁開口部のデザイン化を図り、周辺の景観になじませるよう工夫する			
	建物全体の形状を整え、違和感のないデザインとするよう工夫する			
物品集積	周囲から見苦しくないよう囲いで隠すよう工夫する			
	囲いは圧迫感のないものとするよう工夫する			
	囲いの素材は耐久性の高いもの又は自然素材に近いものの使用を図る			
	周囲の緑化を図る			
全工作物共通	周囲の環境に配慮した配置、素材、色彩、意匠等となるよう工夫する			

■ 創意工夫した内容

計画工作物の景観デザインで工夫した点、力を入れた点、難しかった点などを自由に記入して下さい。

■ 記入年月日 _____ 年 月 日

■ 記入者氏名 _____

■ 資料添付欄（現地の写真や景観形成の説明図など、今後の計画の参考となる資料を添付して下さい。）

【着工前の状況】

【竣工後の状況】